

レース名	斤量	クラス	コース	距離	馬場	レース質	荒れ度	自信度
東海ステークス	別定	GII	中京	ダート1800m	重想定	平坦	中荒れ	D

枠番	名前	騎手	父	父系統	母父	母父系統	斤量	能力	コース	馬場	血統	展開	総合	人気	印	結果
1	グレートタイム	福永	キングカメハメハ	キングマンボ	フジキセキ	フジキセキ	56	D	C	B	B	C	D	5	☆	5
2	ダイシンインディー	岩田望	ゴールドアリュール	ゴールドアリュール	Storm Cat	ストームキャット	56	D	D	B	C	D	D	11	消	14
3	コマビショウ	松若	エンバイアメーカー	ミスター・オブ・ザ・	ホワイトマズル	リファール	56	E	D	E	B	E	E	14	消	10
4	タイキフェルヴァール	内田博	フリオーソ	ロベルト	Any Given Saturday	ミスター・オブ・ザ・	56	C	C	C	D	C	D	4	△2	8
5	デーオーフォース	園分恭	シンボリクリスエス	ロベルト	スペシャルウィーク	サンデーサイレンス	56	E	D	E	C	E	E	15	消	11
6	インティ	武豊	ケイムホーム	ミスター・オブ・ザ・	Northern Fleet	ミスター・オブ・ザ・	57	A	A	A	B	A	B	1	○	12
7	ケイアイパーブル	中井	パイロ	エービーインディ	Seeking the Gold	ミスター・オブ・ザ・	56	D	C	C	C	C	D	13	△4	7
8	ムイトオブリガード	北村友	ルーラーシップ	キングマンボ	サンデーサイレンス	サンデーサイレンス	56	D	D	E	C	E	E	9	消	13
9	ダノンスブレンダー	岩田康	ロードカナロア	キングマンボ	シンボリクリスエス	ロベルト	56	C	B	B	C	B	C	6	△1	9
10	ハヤヤッコ	田辺	キングカメハメハ	キングマンボ	クロフネ	ガイストリジェント	56	B	C	C	D	B	C	3	△3	6
11	オーヴェルニュ	川田	スマートファルコン	ゴールドアリュール	タニノギムレット	ロベルト	56	C	A	A	C	A	B	2	▲	1
12	アナザートウルース	松山	アイルハヴアナザー	ミスター・オブ・ザ・	フジキセキ	フジキセキ	57	B	B	B	B	A	B	7	◎	2
13	デュードヴァン	幸	Declaration of War	ダンジグ	Tapit	エービーインディ	55	C	D	E	C	E	E	8	△5	4
14	ロードアクシス	和田竜	ブレイクランアウト	ミスター・オブ・ザ・	Arch	ロベルト	56	D	C	B	B	B	D	10	消	15
15	メモリーコウ	古川	エスポワールシチー	ゴールドアリュール	キャプテンシティー	ダマスカス	54	D	D	C	C	C	D	12	消	3

※評価はこのレース中の相対評価になります

PREVIEW
チャンピオンズカップと同じ中京ダート1800mで行われる一戦。チャンピオンズカップも一線級のメンバーが集まりながら内枠先行有利のレース傾向が出ていますが、それよりもメンバーレベルが低く、ペースも緩みがちな東海ステークスはさらに内枠先行有利の傾向が出ている感じ。もう近年の好走馬を見ても、そのほとんどが前に行った馬がインを完璧に立ち回った馬ばかりになっています。
今開催の中京ダートはバサバサのタフな馬場だったおかげでいつもより内枠先行有利な馬場という感じではありませんでしたが、今週末は金～日まで中京競馬場周辺は雨予報。おそらく日曜メインの頃にはかなりの高速馬場になっているでしょうし、もうそうなれば圧倒的に内枠先行有利な馬場になるんじゃないでしょうか。
本命はこの相手なら◎ アナザートウルース が上位と見ます。昨秋の２戦は惨敗続きだが、チャンピオンズカップは超ハイレベル戦で勝ちに行って厳しい展開。日本テレビ盃はルメールがなぜかサルサディオーネに競りかけての超ハイペースで厳しかった感じ。エルムSではウェスターランドやタイムフライヤーと接戦を演じているような馬ですし、今回の相手で松山騎手が前々でスムーズに競馬をしてくれれば有力と見ていいか。
REVIEW

思いのほかダイシンインディーが行き足が良かったためにインティと競り合ってかなりのハイペース戦に。勝負所でもケイアイパーブルあたりが早めに仕掛けてきてインティは早々に失速。その直後にいたオーヴェルニュ、アナザートウルースが抜け出してワンツース。人気馬が自滅して凡戦になったおかげでメモリーコウやデュードヴァンが掲示板を拾えたような感じが。

※文字色の意味 2021/1/24

赤…GOOD妙味大な馬 青…BAD危険な馬

紫…DARKHORSE穴馬

コース特徴

スムーズに立ち回れる内枠先行勢が圧倒的に有利

馬場レベル&バイアス

B=速い、週末は雨予報だが凍結防止剤の影響がどうなるか

血統傾向

東海ステークスはやたらに父か母父ミスプロの馬の活躍が目立つ舞台。中京ダート1800mは全体的な傾向から言えばサンデーサイレンス系も走りやすい舞台だと思うが、この東海ステークスはミスプロ系の成績が断然。

展開

ダイシンインディーはテンが遅いのでインティが逃げそう。そこまで極端に遅いペースにはならない。

データなど特記事項

○1番人気 (5-0-3-0)

○5歳 (5-3-3-13)20.8% 33.3% 45.8%

×7歳以上で当日10番人気以下 (0-0-0-24)

×間隔中1週 (0-0-0-16)

危険な馬

ハヤヤッコ=時期はスランプに陥っていたが、BSN賞あたりから復調。前走のブラジルカップは時計やレースぶりを見ても非常に強いですし、絶対能力で言えばここでも上位になるか。ただ、いかにもなクロフネ産駒のタフな条件向きの馬で、バサバサ馬場で持続力を問われる展開がベスト。

妙味大な馬

アナザートウルース=昨秋の2戦は惨敗続きだが、チャンピオンズカップは超ハイレベル戦で勝ちに行って厳しい展開。日本テレビ盃はルメールがなぜかサルサディオーネに競りかけての超ハイペースで厳しかった感じ。エルムSではウェスターランドやタイムフライヤーと接戦を演じているような馬。

穴馬

特になし

想定時計	上3F	下3F
1:49:0	36	36.4

想定ラップタイム

12.8 - 10.7 - 12.5 - 12.3 - 12.1 - 12.2 - 12.0 - 12.1 - 12.3

Copyright (C) 2014 - KAZ
AllRightsReserved.
本資料の一部または全部を、許可なく再配布することを禁じます。

枠番	名前	騎手	印	総合評価	想定人気	PREVIEW	結果	REVIEW
1	グレートタイム	福永	★	D	5	ブラジルカップ2着こそ驚きだったが一連のレースぶりからも重賞では厳しいそう。それなのにプレ予想で△を打ったのはもう鞍上が全てか。今の福永騎手ならこれぐらいの馬でも位置をとって持てきちゃったりしそうですし、内枠が引けた場合は抑えておいてもいいか。	5	福永騎手はこれ以上ないぐらい完璧に乗ってきた。やはりこの馬は内枠でうち沿いを活かしてこそ良さが出る感じか。それでも今回は力負けな感じがします。
2	ダイシンインディー	岩田望	消	D	11	マイペースで逃げないとダメなタイプだが肝心の基礎スピードが不足している印象。前走の名古屋グランプリは2500mでなおかつ同型不在で楽に逃げられたのが好走要因。シリウスSではダート1900mでもあっさりとはなを奪われていますし、枠順次第にはなりますがインティにあっさりとはなを奪われて終わるんじゃないでしょうか。	14	ボンとスタートを出たことでインティと競り合ってハイペースを演出。前走ぐらい楽な逃げが打てないとオープン、重賞レベルでは厳しい。
3	コマビショウ	松若	消	E	14	もともとオープンでも能力が足りていなかった馬。今回は中京ダートの道悪馬場で前が止まらなそうですし、後ろから行きそうなこの馬はまず届かないんじゃないだろうか。	10	展開向いてこれが精一杯。重賞では厳しい。
4	タイキフェルヴァール	内田博	△2	D	4	テンのスピードに遅い器用なタイプのスタミナ型。もともと素質は評価していたので前走のオープン勝ちに驚きはないが、前走に関しては馬場も展開も完璧にあっていたか。中京ダートの道悪馬場ではスピード負けして位置を落としそうですし、内枠でも引いて積極的な競馬をしなければ位置を落としそう。内枠が引ければ抑える予定。	8	今回はスタートこそ出たが道悪馬場でスピード不足を露呈。もっとタフ馬場でスタミナを活かしてこそというタイプじゃないだろうか。
5	デーオーフォース	国分恭	消	E	15	オープンでもスタミナ勝負になってようやくというイメージ。今回は中京ダートの道悪馬場で前が止まらなそうですし、後ろから行きそうなこの馬はまず届かないんじゃないだろうか。	11	展開向いてこれが精一杯。重賞では厳しい。
6	インティ	武豊	○	B	1	スピードに勝っているタイプなのでいかにマイペースで競馬ができるかが鍵の馬で、前走のチャンピオンズカップは武豊騎手が完璧に御して3着に導いた。その時計はここに入れば頭3つぐらい抜けているのもですし、このメンバーなら素案先行策が打てそう。普通に考えて圧勝まであっていいのだが、こういうピンかバータイプの馬を断然人気替わりで本命にするのはどうなのか。	12	ダイシンインディーに競りかけられて自分のペースで走れず。勝負所も早めに来られたのが厳しかった。フェブラリーSは印を打っておいの方が良さそう。
7	ケイアイパープル	中井	△4	D	13	条件戦の連勝時はかなり恵まれて好走してきたような感じ。マリーンSはオープン初戦で4着とは言え完全に展開に恵まれて差のある4着でしたし、今回はそれ以来的休み明けで重賞挑戦となると厳しいか。	7	4コーナーでインティを演じに行く強気の競馬でこの結果ならまずまず。今回は休み明けでしたし、叩いて良化してくればオープンぐらいならやれていいんじゃないだろうか。
8	ムイトオブリガード	北村友	消	E	9	デビュー当時は芝でスピード不足だったためにダートを走っていただけ。本格化したのは芝です。今回は長期休養明けでダートとなるとまず厳しいだろう。スピード負けして終わりそう。	13	今回は長期休養明けでダート。走れなくて当然だろう。
9	ダノンスプレnder	岩田康	△1	C	6	条件戦時代の連勝は全て恵まれたもので、シリウスSでもなぜか人気になったが出遅れて4着。その後の2戦はかなり相手に恵まれたオープン戦でしたし、前走も展開に恵まれての勝利。ことごとく過剰人気になるタイプで今回もあまり評価したくないのだが、そこまで強くないメンバー相手ですし立ち回りが上手いので恵まれやすいタイプ。前が止まらない雨馬場は良さそう。	9	完璧な競馬ができていたが伸びあぐねた。何度も書いている通りでこの馬は恵まれることが多いだけで強くない。
10	ハヤヤッコ	田辺	△3	C	3	一時期はスランプに陥っていたが、BSN賞あたりから復調。前走のブラジルカップは時計やレースぶりを見ても非常に強いですし、絶対能力で言えばここでも上位になるか。ただ、いかにもなクロフネ座駒のタフな条件向きの馬で、前走のようにバサバサの馬場で広いコースで持続力を問われる展開がベスト。今回は道悪馬場のスピード勝負が合わない感じがします。	6	スピード不足の馬でこの条件の道悪馬場では厳しい。もっとタフな馬場で上りがかかる条件でこそだろう。
11	オーヴェルニュ	川田	▲	B	2	オープン昇級から3戦は展開や仕掛けどころが合わずの敗戦。ここ2戦はスムーズに競馬ができての連勝だが、どちらも負かした相手がその後に活躍していますし、特に前走のペテルギウスSは重賞級のメンバーが揃っていた。中京ダートの雨馬場は準オープンで素晴らしい走りを見せたのと同じ条件です。川田騎手なら位置を取りに行くだろう。有力な一頭と見ます。	1	ハイペースを先行して強気の競馬で勝利。今回はベスト条件で道悪も向いていたが、ここにきて能力もつけてきている。あとは普通の馬場で一線級とのガチンコ勝負でどこまでやれるか。
12	アナザートウルース	松山	◎	B	7	昨秋の2戦は惨敗続きだが、チャンピオンズカップは超ハイレベル戦で勝ちに行つて厳しい展開。日本テレビ盃はルメールがなぜかサルサディオーネに競りかけての超ハイペースで厳しかった感じ。エルムSではウェスタールンドやタイムフライヤーと接戦を演じているような馬です。今回の相手で松山騎手が前々でスムーズに競馬をしてくれれば有力と見ていいか。	2	行き足はそこまでだったが位置を取りに行つた松山騎手のファインプレー。馬場は向いていなかったと思うが、今回は地力の高さで2着を確保した感じ。
13	デュードヴァン	幸	△5	E	8	武蔵野Sのレースぶりからもじっくり脚を溜めなきゃダメそう。レバードSや師走Sを見てもコーナー4回の条件は合わないそう。今回は中京ダートの道悪馬場で前が止まらなそうですし、後ろから行きそうなこの馬はまず届かないんじゃないだろうか。	4	とにかくじっくり脚を溜めての終い勝負でこそ良さが出る馬。ベスト条件は東京マイルだと思いますし、フェブラリーSに出られるならハイペースで大穴を開ける可能性はある。
14	ロードアクシス	和田竜	消	D	10	もともとコーナリングセンスは抜群という馬で、今まではスタートが下手だったのが後方からしか競馬ができなかったが、ここ2戦は前目の位置で競馬ができている点はプラス。中京のきついコーナーはプラスになるはずで、鞍上が和田騎手となればまず積極策だろう。ただこの枠となると・・・	15	今回は初めての左回りでスムーズな競馬ができなかったとのこと。
15	メモリーコウ	古川	消	D	12	レベルの低い牝馬交流重賞だからこそ走れている感じあり。ベスト条件はマイルだと思いますし、今回は牡馬相手の1800m戦でなおかつ重賞となると厳しい感じはするが・・・	3	大外枠からインに入れて直線だけ外に出すという古川騎手の神騎乗が炸裂。叩いて良くなったにしてもこの馬が馬券内に来れる低レベル戦だった可能性は拭えない。